



ていくおふ

～ つかまの里だより ～

H29・8・28 社会福祉法人国際保健支援会 広報第48号

お盆休みも終り、8月も終盤に差し掛かってきました。朝夕はいくぶん涼しくなりましたが、日中の暑さはまだまだ。この時期は何だか力が出ない、疲れが取れないなど、いわゆる夏バテが出やすい時期でもあります。ナスやキュウリ、トマトなど夏野菜を食べることが夏バテ防止に効果的。しっかり栄養を摂り込んで残暑を乗り切りたいものですね。

入所 ボランティア～沖縄民謡～



5月27日に沖縄よりプロの演奏者の方が来て下さり、入所にて三線と沖縄民謡の演奏会が行われました。当日は、TV撮影もあってか少し緊張した空気で始まりました。

徐々に力強い音色に合わせて利用者様も手拍子をした



り、一緒に歌ったりと楽しそうに参加されていました。「すごく良かった。また聴きたい。」と笑顔が溢れた1時間でした。

今年も松本ぼんぼんに参加しました！



去る8月5日(土)第43回松本ぼんぼんに当施設も参加いたしました。今年で9年連続の出場になります。

2週間ほど前から業務終了後に本番に備え練習を行ってきました。当日は天候にも恵まれ快晴、暑い中ではありましたが参加人数も60名と大きな連を組むことができました。

残念ながら賞を取ることはできませんでしたが、参加者全員が楽しく踊ることができ交流を深めることができました。

参加者と準備などの裏方を担当してもらった委員の方に感謝致します。来年も参加して楽しい時間が過ごせると良いと思いました。





薄川花火大会



今年も屋上に利用者様をお連れして、花火見物をしました。本当は全員の方をお連れしたいところでしたが、夏とはいえ夜の屋上ですから、体調に問題ない方を数名お連れ致しました。屋上は少し肌寒い位でしたが、さえぎる建物が無い屋上から見る花火はとても鮮明で、華やかでした。

利用者様の表情も、花火以上に華やいで、「わあー、きれいねえ。」「大きいねえ。」「若い頃に見た花火よりきれいだねえ。」等など、口々に感想を話されて、とても楽しい時間を過ごすことができました。屋上に行かれない利用者様も、花火が見える窓の前に集まり、「特等席だね。」等と話しながら、見物しておられました。

「利用者さん。来年もお元気で、一緒に花火をみましようね。」



DIYケアで作ったお野菜を販売中！



昨年度から、リハビリの活動の一環として、ご利用者様と一緒に野菜作りを行っています。職員は農業未経験者でしたが、ご利用者様のご指導のお陰で、少しずつ形になってきました。

今年度から、施設の正面玄関にて野菜の販売を開始しました。

収益で来年度の肥料や苗を購入して、余った利益で備品などを購入し、社会参加へのきっかけとして頂き、ご利用者様にやりがいを感じて頂ければと考えています。



サービス付き高齢者向け住宅 埴生の宿より



8月2日に三才町会の青山様・ぼんぼんが埴生の宿に来てくれました。かわいらしい浴衣姿の女の子に、勇ましいはっぴ姿の男の子を見て、入居者様はとても喜ばれていました。埴生の宿は、高齢者のための【住まい】です。地域に根ざし、地域の方々との関わりが必要です。しかしながら、入居者様自身が地域へ出て行くのはなかなか難しいのが現実です。青山様・ぼんぼんのように地域の方々が訪問して下さるのを歓迎しています。楽器の演奏・マジックショー等ボランティアでご協力いただける方を探しています。ご連絡お待ちしております。



入居者様の申し込みは随時受け付けております。冬季のみの入居も可能です。埴生の宿(28-1201)までご連絡下さい。

発行元 社会福祉法人国際保健支援会
松本市筑摩3-15-31 TEL:0263-29-1210